



中京区
シンボルマーク

市民しんぶん中京区版

中京しんぶん

1/15

中京区役所ホームページ 中京区役所 検索

推計人口： 109,984人
男性： 50,355人
女性： 59,629人
世帯数： 61,824世帯
(令和4年12月1日現在)



中京みらい図鑑 第4弾

戦略5「商い・ものづくり・学問のつながりが生み出すにぎわいづくり」編

先着80名 無料

中京区役所では、まちづくりの指針となる「第3期中京区基本計画」の実現に向け、計画の目標を広く区民の皆さんと共有し、一緒に取り組んでいくため、シンポジウムやワークショップを実施しています。

今回は、まちづくり戦略5をテーマに、地域のまちづくりの担い手としての学生の可能性について皆さんと考えていきます！地域で活動したい学生さんはもちろん、学校と連携したい団体の方、どのような活動があるのか知りたい方など、どなたでもお気軽にご参加ください！

学生力が地域で躍動中！
その舞台裏をのぞいてみましょう！



日時 2月4日(土) 13時半～15時半(受付13時～)

場所 区役所4階 第1会議室

内容 講演
「地域と大学のしあわせな関係づくり～良い相互作用と共進化を促すには？」
大阪成蹊大学 経営学部准教授 佐野 淳也 氏
ポスターセッション
地域で活躍する学校や学生さん、連携して活動している地域の方々が、それぞれの活動や思いを紹介！自由な質疑応答や参加者同士の交流の場も！

申込方法 2月2日(木)までに
右記の申込フォーム
又は電話にて



問合せ 企画担当(☎812-2421)

先月号に続く今回は、

「中京区基本計画推進会議」のメンバーの活動を紹介するシリーズ企画

一般社団法人 京都中小企業家同友会中京支部の取組を取材しました。

中京支部では平成26年から、第一線で活躍する企業家が中学校に出張するキャリア講座を行っています。今年度(11月17日実施)は、4人の企業家が中京中学校2年生の授業を担当し、仕事のやりがいや魅力、地域との関わり等について熱心に語られました。



支部の地域連携グループ長の椿森昌史さんが「この取組は、企業として地域との関わりを大切にするとともに、大企業と比べると知る機会が少ない中小企業やそこで働く人のことを、直接伝えたいという思いで行っている。私たちも若い皆さんから刺激を受けている。」と話されるように、若者の職業観を育てるとともに企業の魅力をさらに高める取組となっています。

生徒たちは交流を通じ、「働く」ということや自分の将来について考えながら、地域のくらしを支える「地域企業」の役割について学びました。

新春のご挨拶

中京区長 川端 昌和



中京区民の皆様、あけましておめでとうございます。
新しい年を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。
昨年は、世界に誇る京都の伝統行事である祇園祭や時代祭の巡行が三年ぶりに実施されるなど、コロナ禍によって途絶えていた行事や取組が動き出した一年でした。地域のつながりを絶やすまいと地域の皆様が知恵を絞られ、地藏盆やスポーツ大会といった地域行事を復活させる様子をお見受けし、まちづくりの熱気が徐々に戻ってきていることを実感しております。
区役所でも、こうした動きを後押しすべく、コロナ禍で休止、縮小を余儀なくされてきた自治会・町内会をはじめとした区民の皆様主体の地域活動に対し、安心安全の確保やICT化などポストコロナ社会も見据えた「再(RE)スタート」の支援に努めてまいりました。
さらには、SDGsやレジリエンス、脱炭素社会の実現を目指し、中京区の魅力や活力の源泉である地域企業や歴史・文化の担い手、未来を担う若者など、多様な主体との連携を深めながら「第3期中京区基本計画」に掲げる3つの将来像を具現化するべく、様々な取組を推進してまいりました。
本年も、安心安全でにぎわいある中京区を目指して、区民の皆様、各種団体や事業者、大学等の皆様と連携した協働のまちづくりを進めていく所存です。皆様の一層のご支援とご協力を賜りますようお願い致します。
結びに、この一年が区民の皆様にとって幸多き年になりますよう、心からお祈り申し上げます。

視覚に障害のある方を対象に点字版・文字拡大版・テープ版・CD(デージー)版も発行。【問合せ】広報担当(☎222-3094 FAX 213-0286)